

標高3,000mで感じる大自然の恵み

神の山 乗鞍岳へ

乗鞍岳

飛騨高山

中部山岳国立公園

Mt. NORIKURA



◇お問い合わせ先◇

乗鞍自然環境案内所(畳平)

(5月15日~10月31日) 荷物預かり有(コインロッカー他)
TEL 090-8671-3191

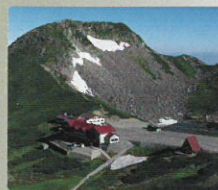
飛騨乗鞍観光協会

TEL 0577-78-2345 住所:高山市丹生川町坊方2000 〒506-2121



乗鞍岳の秘密

乗鞍でしか味わえないプレミアム!!



- ☆1 日本百名山の一つ!
百力所目に家族と一緒に登る山!!
- ☆2 日本一標高の高いバス停!
バスで2,702mまで!!
- ☆3 日本一標高の高い道路乗鞍スカイライン!
昔は軍用道路!!
- ☆4 わずか90分で3,026mの山頂登山が可能!家族でも大丈夫!!
- ☆5 マイカー規制で日本一の自然環境を維持!らいちょう発見!!
- ☆6 活火山!奥飛騨温泉郷は日本一温泉露天風呂が多い!!

《イベントカレンダー》

- 5月15日 乗鞍岳山開き
乗鞍スカイライン開通(岐阜県側)
- 7月1日 乗鞍エコーライン開通(長野県側)
- 7月上旬 乗鞍サイクリングヒルクライム大会
- 7月~9月 乗鞍岳星空観望会、自然観察教室
- 8月8日 乗鞍本宮例祭(獅子舞奉納)
- 8月11日 山の日(イベント開催)
- 10月31日 乗鞍岳閉山



周辺観光も魅力的!



① 飛騨高山



② 白川郷



③ 下呂温泉



④ 新穂高ロープウェイ



⑤ 上高地



③ 下呂市



⑥ 飛騨神岡

◇アクセス・路線バスお問い合わせ先◇

濃飛バス高山バスセンター TEL0577-32-1688

- 高山濃飛バスセンター(高山駅) → 乗鞍岳(畳平) 90分
 - 平湯バスターミナル(奥飛騨温泉郷) → 乗鞍岳(畳平) 60分
 - ほおのき平バスターミナル(駐車場有) → 乗鞍岳(畳平) 45分
- ※乗鞍岳へはバス・タクシーでお越し下さい(マイカー規制中)



乗鞍岳旬の魅力

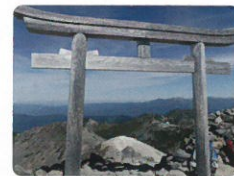
5月・6月 ◎ 残雪・らいちょう・雪遊び

- ◆岐阜県側は除雪が完了し、5月15日から乗鞍シャトルバスが運行しています。
- ◆雪の多い年には5~6mにもなる雪の壁の中を歩くこともできます。
- ◆「らいちょう」はつがいをつくり、自分の縄張りをもちます。オスは縄張りを守るため、高いところで長時間監視をします。縄張りに他のオスが侵入するとケンカが始まり、遠くまで侵入者を追いかけます。
- ◆魔王岳、大黒岳に登ると青空を背景に雪をまとう北アルプスが望めます。
- ◆主峰剣ヶ峰登山は、まだ雪に覆われているため冬山装備が必要です。
- ◆雪遊びや、春スキーも楽しめます。



7月・8月 ◎ お花畑・3,000m登山・ご来光

- ◆雪も溶けよいよお花畑が顔を出します。雪の下で成長した花たちは、いっせいに咲き始め、7月中旬過ぎから8月中旬には約60種の高山植物が山を彩ります。
- ◆「らいちょう」のヒナは7月初旬に誕生します。テン、オコジョ、キツネなど天敵を恐れて隠れていることが多いですが、霧の日には会える確率が高いです。
- ◆主峰剣ヶ峰も7月中旬から雪もなくなり夏山シーズン到来です。ゆっくり登れば、小さなお子様連れファミリーでも楽しめます。
- ◆7月中旬~9月中旬まで、早朝にご来光バスが運行されます。バス停から20分でご来光ポイントまで登れます。雲海の向こうから朝日が昇り、神々しい光を浴びれば、とっても幸せな気持ちになります。



9月・10月 ◎ 紅葉・らいちょう・雲海

- ◆ハイマツの緑、雪、コバルトブルーの池と、不消ヶ池が一番神秘的に見える季節です。
- ◆9月下旬~10月初旬になると畳平バスターミナル周辺では草紅葉が始まり、少しづつ紅葉前線が山を下ります。10月には乗鞍スカイラインの入口平湯峠が黄色に染まります。
- ◆「らいちょう親子」は冬に備えて高山植物の実を食べ、ヒナは親と同じ大きさに成長します。羽も白くなり、衣替えが始まります。
- ◆10月下旬には雪が降ります。10月31日には乗鞍シャトルバスは運行を終え、畳平は約半年間雪の中で眠りにつきます。



乗鞍は、天候が変わりやすく真夏でも気温が低い山岳地です。必ず上着をご持参ください。